

◆◆ 2025 年度 児童家庭支援ソーシャルワーク研修 ◆◆

～ 多職種連携による包括的支援をめざして～

2023 年 4 月からこども家庭庁が設置され、こども家庭福祉サービス行政が一元化されることになりました。こうした中で各市区町村においては一体的な取り組みが求められており、全ての子育て家庭をもれなく支援するために子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの両機能を包摂した「こども家庭センター」の設置による子ども家庭支援の地域総合支援システムが構築されることになっております。これら地域特性に即した市町村の主体的対応がますます求められていくことから、対応を担う実践者としてのソーシャルワーカーである社会福祉士にはその専門性が期待されているところです。

さらに新たに創設される「こども家庭ソーシャルワーカー」資格の基盤となる社会福祉士に対しては関係者から着目されております。

本研修では、これらの状況を受けて子どもとその家族を支援するために必要な地域支援の仕組みや各課題、特に子ども虐待の背景となる貧困問題やDV、子どもの発達課題や保護者自身の心身状態の問題等を学び、地域における子ども家庭支援を実践できるよう社会福祉士としての価値や倫理を踏まえた知識と技術を身につけることを目的に開催します。

1. 日 程：2025 年 8 月 30 日（土）～31 日（日）
2. 会 場：タイム 24 ビル（東京都江東区青海 2-4-32）
3. プログラム（予定）※今後の調整により、時間等に変更が生じる場合があります。

時 間		内 容
1 日 目	10:00～10:15	開会挨拶・オリエンテーション
	10:15～12:00 (105 分)	講義「子どもの家庭の生活に関する制度の理解と活用」 講師：柏女 霊峰 氏（淑徳大学特任教授）
	12:00～13:00	休憩
	13:00～14:45 (105 分)	講義「子どもの所属機関の役割と連携～保育制度と保育所～」 講師：田邊 哲雄 氏（兵庫大学教授）
	14:45～14:55	休憩
	14:55～16:40 (105 分)	講義「妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援 ～母子保健機能の役割と虐待予防～」 講師：渡邊 久子 氏（一般社団法人日本乳幼児精神保健学会(世界乳幼児精神保健学会日本支部)会長)
	16:40～16:50	休憩
	16:50～18:35 (105 分)	講義「子どもと家庭の生活に関する諸問題～社会的養護を中心に～」 講師：武藤 素明 氏（二葉学園統括施設長）
2 日 目	9:20～11:05 (105 分)	講義「要保護児童・要支援児童の切れ目のない支援 ～要保護児童対策地域協議会の運営とケース管理～」 講師：栗原 直樹 氏（公益社団法人日本社会福祉士会理事）
	11:05～11:15	休憩
	11:15～12:45 (90 分)	講義「子ども家庭相談とファミリーソーシャルワーク」 講師：清水 克之 氏（広島文教大学准教授）
	12:45～13:35	休憩
	13:35～16:05 (150 分)	事例研究「子ども家庭包括支援のためのネットワーク構築とチームアプローチ」 講師：清水 克之 氏
	16:05～16:10	事後課題の説明
	16:10	閉会

4. 受講対象：以下①、②をともに満たす者

①社会福祉士

②地域における子ども家庭支援の実践者、またはこれから子ども家庭支援に携わろうとする者

5. 定 員：100名（原則として先着順。ただし、定員を超える申し込みがあった場合には、都道府県社会福祉士会の会員を優先します。）

6. 受講費：会員 19,000円、会員以外 25,000円（税込）
7. 昼食・宿泊：各自、ご手配ください。
8. 修了条件：以下①、②を全て満たすこと
①全てのプログラムを受講すること ②事後課題を提出し、合格すること
※30分以上の遅刻・早退・途中退出は未修了となります。また、遅刻・早退・途中退席が3回以上ある場合も未修了となります。
9. 単 位：本研修は認定社会福祉士認証・認定機構に認証された研修です。
■取得できる単位：1単位 ■研修認証番号：20190010
■認証科目：分野専門／児童・家庭分野／ソーシャルワーク機能別科目群
／児童家庭支援と要保護児童対策地域協議会
※日本社会福祉士会生涯研修制度では、専門課程の1単位となります。
なお、本研修には事後課題が設定されています。
「8. 修了条件」を満たすことで、各単位を取得することができます。
10. 申込方法：以下のQRコードまたはURLから本研修の申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。
11. 申込期限：2025年7月9日（水）まで
ただし、定員数を大きく上回るお申し込みがあった場合には、申込期間内でも受付を終了とさせていただきます場合があります。また、受講申込が少ない場合は、開催しないことがあります。
12. 受講可否：受講の可否は、7月中旬頃に、ご登録いただいたメールアドレス宛てにご連絡します。併せて、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。7月中旬に主催者からの連絡がないときは、下記の担当にお問い合わせください。
13. 留意事項：
・本研修の2日目には、少人数のグループにわかれた演習が予定されています。
・本研修の受講決定者には、受講にあたり注意事項等をご案内します。注意事項に抵触する行為や、不適切な環境下での受講等と、主催者側が判断したときは、途中退室いただく場合がありますので、あらかじめご承知置きください。
・期限までにご入金がない場合は、受講キャンセルとさせていただきます。
・ご入金後にキャンセルをされた場合は、以下のキャンセル料を申し受けます。
返金が生じる場合は、ご入金額からキャンセル料を差し引いた金額をご返金いたします。
① 8月20日まで：1,000円
② 8月21日以降：受講費の100%（後日、資料を送付します）
・自然災害の発生等により、本研修を中止することがあります。本研修が中止となった場合は、受講費の返金を行います。
・受講者側による原因により、当日受講できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。
・申し込みされた個人情報は、本研修の運営以外の目的には使用しません。
14. 主 催：公益社団法人日本社会福祉士会
15. 後 援：こども家庭庁（予定）、一般財団法人日本ソーシャルワークセンター
16. 問 合 先：公益社団法人日本社会福祉士会 生涯研修センター
（営業時間：月～金曜日 9：30～17：30）
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2F
TEL：03-3355-6541 e-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp

2025年度児童家庭支援ソーシャルワーク研修のお申し込みは、
こちらのQRコードまたはURLから申込フォームをご活用ください。

QRコード



（申込フォームURL）

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-ldsbtj-28db68bd3b029efa2d72a1e312798f66>